タンザニアにおける持続可能なコーヒー生産プロジェクト

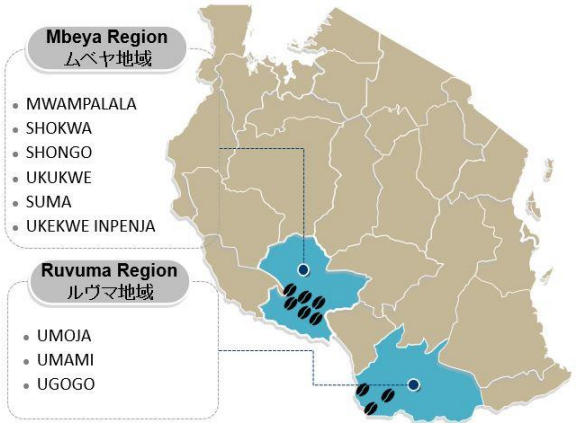
MAFF
Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries

輸入農産物の安定的で持続可能なサプライチェーンの構築・強化のために、我が国企業と途上国の小規模農業者等を繋ぐELPSイニシアティブの第1号案件

■ プロジェクト概要

目的：環境的に持続可能な方法でコーヒーの生産性・品質を向上
対象地域：タンザニア・南部高地地域
活動内容：
①育苗施設の設置
②環境負荷の少ない農法に関する技術指導
③堆肥の生産
④コーヒーの品質向上
対象農家数：1.359
期待される成果：コーヒー豆生産量2倍、品質向上、農家所得の増加、安定的且つ持続的なコーヒー原料調達等
事業期間：3年間(2024-2027)
事業予算：$458,610

■ 対象地域



■ 実施体制

UCC Every coffee, every moment
役割：育苗、環境負荷の少ない農法、堆肥生産及び収穫後の処理に関する技術指導の提供

Marubeni
役割：堆肥生産に活用できる地域資源の調査並びに現地での進捗管理及び報告

IFAD Investing in rural people
役割：プロジェクトの全体管理、インフラ構築及び技術指導に必要な資材の提供

MAFF Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries 農林水産省
役割：IFADへ資金を拠出

写真提供：UCCジャパン株式会社

コーヒー生産農家

現地生産者へ営農指導を行っている様子